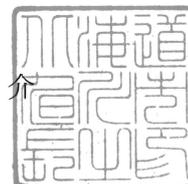


旭観第446号

令和5年8月31日

旭川市中小企業審議会 御中

旭川市長 今津 寛介



旭川市観光振興のための新たな観光財源について（諮問）

観光は、関連産業の裾野が広く経済波及効果が大きい産業であり、人口減少、少子高齢化が進む中、観光振興による交流人口の拡大が、新たな需要創出と雇用拡大につながり、地域全体に大きな経済発展をもたらす原動力になり得るものと期待されます。

そのため、将来に渡って持続可能な観光振興を図るための自主的な財源確保策を検討する必要があることから、このことについて貴会の意見を求めます。